



STAR ALLIANCE

2013年12月13日
(ウィーン)

スター・アライアンスのブラジルにおけるプレゼンスにアビアンカ・ブラジルが貢献 アビアンカ・ブラジルがアビアンカ航空のメンバーシップに加わります

本日、ウィーンで行われた加盟各社 CEO で構成される社長会(Chief Executive Board)において、アビアンカ航空のメンバーシップにアビアンカ・ブラジルを含めることを満場一致で決定しました。この決定により、現在スター・アライアンスマンバーである TAM 航空が LAN チリ航空との合併によりスター・アライアンスを脱退した後も、スター・アライアンスのブラジル市場におけるプレゼンスの確立が可能となりました。

スター・アライアンスのマーク・シュワブ CEO は以下のように述べております。
「南米最大の経済圏を有し、航空市場においても南米の最重要国であるブラジルのネットワークにアビアンカ・ブラジルを迎えることを大変うれしく思う。アビアンカ・ブラジルはその規模を拡大しており、この決定によりアビアンカ・ブラジルの国際市場における知名度を高めるだけでなく、我々が求めてきたこの市場における乗り継ぎネットワーク確立も可能となり、大変有益である。」

アビンカネットワークのジャーマン・エフロモビッチ会長は以下のようにコメントしております。
「今日は我が社にとって重要な一日である。スター・アライアンスマリナーの一員になることは我々自身の発展にとって有益なことであり、今後スター・アライアンスのお客様をお迎えすることを大変楽しみにしている。」

アビアンカ・ブラジルとスター・アライアンスはまず最初に、アビアンカ・ブラジルのネットワーク拡張に共に取り組みます。これは主要ハブ空港であるサンパウロ(グアルーリヨス国際空港)と、リオデジャネイロ(アントニオ・カルロス・ジョビン国際空港)においてスムーズな乗り継ぎを可能にするためです。

スター・アライアンス、アビアンカ航空とアビアンカ・ブラジルは、2014年内にアビアンカ・ブラジルをアライアンスネットワークに組み込むため、今後調整していきます。

スター・アライアンスについて:

スター・アライアンスは、1997年に世界で初めての正式なグローバル航空会社連合として設立され、世界規模のネットワークとシームレスなサービスを提供しています。エア・トランスポーティ・ワールド誌のマーケットリーダーシップ賞、ビジネストラベラー誌およびスカイトラックスによるベスト・エアライン・アライアンス表彰など数多くの賞を受賞し、高い評価を得ています。現在の加盟航空会社は、アドリア航空、エーゲ航空、エアカナダ、中国国際航空、ニュージーランド航空、ANA、アシアナ航空、オーストリア航空、アビアンカ・タカ航空、ブリュッセル航空、コパ航空、クロアチア航空、エジプト航空、エチオピア航空、エバー航空、LOTポーランド航空、ルフトハンザ・ドイツ航空、スカンジナビア航空、深圳航空、シンガポール航空、南アフリカ航空、スイス インターナショナル エアラインズ、TAM航空、TAPポルトガル航空、トルコ航空、タイ国際航空、ユナイテッド航空、USエアウェイズです。スター・アライアンスネットワークは、計 195カ国の 1,328 空港へ、毎日 21,900 便以上の便を運航しています。

Star Alliance Press Office
Tel: +49 69 96375 183
Fax: +49 69 96375 683
Email: mediarelations@staralliance.com
www.staralliance.com
Twitter : @staralliance
www.facebook.com/staralliance